



使用済み横断幕を活用したバッグの販売を開始します

役目を終えた横断幕に 子どもの安全を守る新しい役割を

この度阪神高速道路では、阪神高速道路上で様々な情報お知らせしていた横断幕をリサイクルした「Re:ppi (リップピ)」バッグの販売を、5月15日(水)からWebサイト限定で販売を開始します。

「Re:ppi」バッグは、「子どもたちの交通安全という役目を新たに持った、派手だけど、親も一緒に持ちたくなる、キュートでポップなデザインのバッグです。「Re:ppi」バッグは、まずは、おサルさんとゾウさんのイラストがプリントされたバッグから販売し、動物シリーズを増やしていく予定です。

商品概要 (商品仕様は別紙)

商品名: Re:ppi (リップピ)

販売開始日: 平成 25年 5月 15日 (水)

販売場所: 「Re:loop 阪神高速」HP Web 限定販売

販売価格: 4,800円 (税込)

販売個数: バナナ型 / サル柄 50個
ドラム型 / ゾウ柄 50個

商品の特長: 阪神高速道路で使用された横断幕の黄色部分をメインに裁断し、かわいい動物のイラストを派手な色使いでプリントしました。カラフルなバッグは車を運転するドライバーから見えやすく、ファスナー付きなので他者による開閉がしにくい形状。安全への心配りを、商品を通じて広げていきます。イラストレーター・UChimura. (内村) 氏とのコラボレーションによる動物のイラストは、幼くなり過ぎないので、子供だけでなく大人でももちろん持てます。

はっ水性に優れ丈夫な生地のできたバッグは、それぞれ横断幕に記載されていた文字や色の出方が違うので、全てが1点もののオリジナルデザインです。

(参考)「Re:loop 阪神高速」HP <http://reloop.jp/>

表と裏で立体的なデザインを表現しています



(バナナ型 / サル柄)



(ドラム型 / ゾウ柄)



(別紙)

Re:ppi (リッピ): 商品仕様

	バナナ型	ドラム型
サイズ	幅 33cm × 高さ 21cm	幅 26cm × 高さ 14cm
ショルダー	約 56 ~ 110cm (表)横断幕 (裏) PP テープ 25mm	約 65 ~ 125cm (表)横断幕 (裏) PP テープ 30mm
内装ポケット	オープンポケット × 1	オープンポケット × 1
裏地	なし	なし
金具	銀色、YKK ファスナー	銀色、YKK ファスナー
重さ	約 210g	約 260g



(子供身長: 約 105 cm)



商品お買い上げの方には Re:ppi 特製反射板をプレゼント。



(Re:ppi 開発の背景)

例えば、「距離料金への移行」を阪神高速道路上でお知らせしていた横断幕。また、渋滞が予想される補修工事の実施をお知らせしていた横断幕。これまでなら、役目を終えれば廃棄される運命にありました。

雨風に十分耐えられるように作られているので、役目を終えてもそんなに汚れていません。「もったいない」それが始まりでした。でも、使用済み横断幕をリサイクルしてバッグにするだけじゃなくて、何か阪神高速らしいことに役立てたい。

若手、それも女性を中心に数人が集まり、議論を重ねました。阪神高速で走りながら情報を認識してもらう必要から、横断幕は黄色を中心に目立つように作られています。議論のさなか「学童の通学中の事故が多い」というニュースが話題になりました。

「子どもたちの交通安全に役立つバッグを作ろう」「子供に持ってもらうなら、かわいくないとだめ」の声から、L o o p A (ループエー) () で知り合った「Uchimura」(内村)さんにイラストをお願いしたところ、色とりどりの動物たちの動物園が出来上がりました。「目立つけど、交通安全にはもうひと押し欲しい」の声には、Uchimura 動物園イラスト入り反射板を取り付けることに。

自分たちの思いが形になり始めたところで、「阪神高速の管理に使用したもので、世の中の役に立つものをどんどん作っていこう」プロジェクト = (L o o p A のもとにもなった 1 号環状線 (loop) とリサイクル (Recycle) を組み合わせる) 「Re:loop (リループ) 阪神高速」というブランド名をつけました。

その第一弾が「子どもたちの交通安全という役目を新たに持った、派手だけど、親も一緒に持ちたくなる、キュートでポップなデザインの「Re:ppi (リッピ)」バッグです。「Re:ppi」バッグは、5月15日からWebサイト限定で販売を開始します。まずは、おサルさんとゾウさんのイラストがプリントされたバッグから販売し、動物シリーズを増やしていく予定です。

一度、「Re:loop (リループ)」か「Re:ppi (リッピ)」で検索してみてください。

阪神高速1号環状線四ツ橋入口近くの高架下。「大阪に文化創造の輪を」をコンセプトに、新しい文化発信の場所に阪神高速民営化の翌年(平成18年8月)に作られた施設で、現在もいろいろな文化が発信されています。